

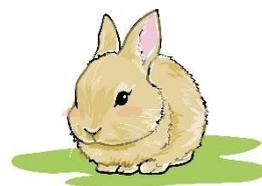


☆小学部のキャリア教育☆

第9号では、小学部のキャリア教育を特集します。前回(第6号)では、日常生活の指導と生徒会行事(美化活動)を紹介しました。今回は、小学部で毎年行っている「動物ふれあい教室」について紹介します。昨年の11月14日(金)に、生き物との触れ合いを通して、自然や動物に関する関心を高めたり、命の尊さや動物愛護の精神を育んだりすることを目的として「動物ふれあい教室」を行いました。

また、「動物ふれあい教室」は、キャリア教育の中の「具体物に触れ、呼びかけや働きかけ、活動が分かる」というコミュニケーションの基礎的な内容と関連付けて実施しています。

動物ふれあい教室



目的

- ・学校行事を通して学校生活の充実を図り、集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができるようにする。
- ・生き物との触れ合いを通して自然や動物に関する関心を高めたり、命の尊さや動物愛護の精神を育んだりする。

心臓の音初めて聴いた!



やっぱりかわいい!



Aさん

- ・猫と違って毛が、モフモフしていて柔らかかった。
- ・ウサギの心臓の音がとても速くて走っているのかと思うくらいすごかった。
- ・触る前は、怖かったけど、暴れずに大人しくてかわいかった。

Bさん

- ・モフモフしてかわいかった。
- ・思ったよりも重かった。
- ・自分の心臓の音よりもウサギの心臓の音が速かった。



うさぎにさわれたよ!



Cさん

- ・初めは、怖がっていたけれど教師と一緒に触ると怖がらずウサギに触れることができた。
- ・慣れてくると自ら手を伸ばしてウサギに触れることができた。